

流し雛ひな祭りの宴を訪問

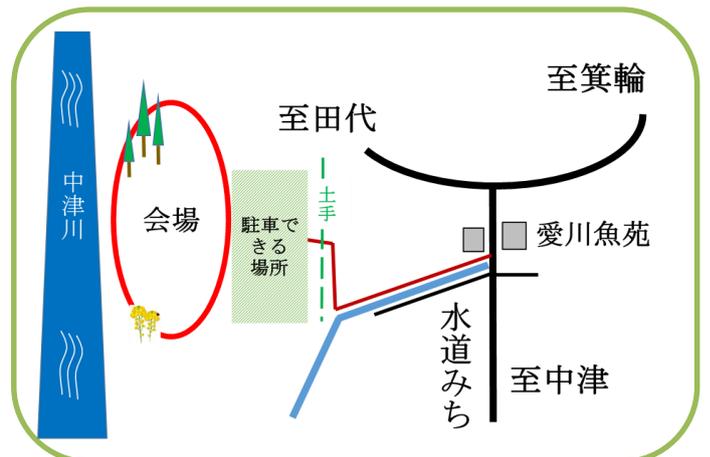
「NPO 法人地球と共に生きる会」平成 28 年 4 月 10 日（日）

春のうららかな陽気のなか、愛川町角田の中津川仙台下で行われた「NPO 法人地球と共に生きる会」による『流し雛ひな祭りの宴』を訪問しました。

水道みちから用水路に沿って中津川に向かうと、木立を通して小川に至る整備された河川敷が広がっていました。マコモ（イネ科の多年草）を使った棧俵（さんだわら）に、菜の花などの春の花を飾り、穢れを移した紙雛を乗せて流しました。流れて行く棧俵を追いかけて子ども達は大喜び。その後、手まり寿司とマコモ茶をいただき楽しい時間を過ごしました。主催の小島さんによると、町内の子ども達の団体に呼びかけ 35 人の親子の参加があったそうです。



マコモの棧俵



2月にサポセンで行われた、登録団体交流会『地域と子ども達をつなぐネットワークづくり 団体相互の輪が広がる！』で「中津川仙台下クラブ」の沼田代表より、「仙台下の整備ができたので、ぜひ子ども達の活動で使ってほしい。」とのお話がありました。今回訪問させていただき、素晴らしい場所ができた実感しました。今後は、畑にヒマワリを植えるなど益々活動が広がっていくようです。

浅瀬での川遊びもできる場所です。ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。もちろん楽しんだ後には、思い出と一緒にゴミも持ち帰りましょう！